

一般競争入札に関する質問に対する回答書

2022年7月12日付けで一般競争入札に付した「会津大学短期大学部コンピュータ・ネットワークシステム賃貸借」に関する質問について、下記のとおり回答します。

2022年7月27日

公立大学法人会津大学理事長 宮崎 敏明

通番	要求事項番号	質問事項	回答
1	要求仕様書 3.1.4.2(コ)	「要求仕様書3.1.4.2 無線LANアクセスポイント」について、「(コ)現行環境にて電波強度が弱い研究室及びセミナールームや無線LANの新たなカバーエリアとなる図書室から体育館までの経路や体育館内放送室など、本学で無線LANサイトサーベを行った上で間違いなく安定した通信ができるようにアクセスポイントの設置位置を検討し、電波強度の測定結果とこのデータに基づく設置位置を提案書に記載すること。」と記載がありますが、利用者の観点から非常に重要であると考えており、技術提案書の中にサーベイ結果を根拠とした設置位置の提案が記載されていない場合、技術審査は失格となりますでしょうか。	アクセスポイントの設置位置の提案はサイトサーベイが不可欠と考えます。提案構成の可否は選定委員会による技術審査で判断します。
2	要求仕様書 2.2.3.9	「ハードウェアの納入については、契約から納品までのタイムラグを考慮し、製品の販売動向をにらみながら本学管理者と協議のうえ、社会状況の変化に柔軟に対応すること。」について、特に3.1.4.で要求されている無線LANサブシステムについては昨今の半導体不足の影響により、2023年4月1日から始まるシステムの本運用に間に合わない可能性をリスクとして認識しております。 そのような製品へのリスク対策として、現行システムのリース及び保守の延長を許可頂き、現行無線LANサブシステムと連携することで問題ございませんでしょうか。 また、その際に発生する費用も本調達に含まれますでしょうか。なお、本調達に含む場合、その必要な費用を現行システム導入業者より入手頂くことは可能でしょうか。	本調達の費用については、要求仕様書2.4.1.1に示す納期までに納入できることを想定して設定してください。 なお、やむを得ないと認められる事由による納入遅延等が発生した場合には、別途本学と協議の上、対応を検討することとします。この場合の費用についても別途協議します。
3	要求仕様書 3.2.3.6(ウ)	「Windows Active Directory認証基盤を用いたWebコンテンツ上でユーザ認証ができるように、現行の方式を引き継ぐこと。」に関して、現行システムでは、ご要求要件を満たすようにプログラムを開発し実装していると思われます。 次期システムにおいても同様の方式を想定されていますでしょうか。	現行と同様の方式を想定しています。
4	要求仕様書 3.7.1.3	「プロジェクトシステム・赤外線ワイヤレスマイクシステムを構成するために必要なケーブルや設置器具、設置及び天井内通線等の作業費、機器の総合調整費なども全て本調達に含めること。既設のものを流用する場合は、事前に本学を現地調査した上で、利用範囲を提案すること。」に関して、現地調査を行わずに利用範囲を提案した場合、技術審査は失格となりますでしょうか。	既設流用の提案は現地調査が不可欠と考えます。提案構成の可否は選定委員会による技術審査で判断します。